



2022年2月14日

各位

会社名 ピクスタ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 古俣 大介
 (コード：3416、東証マザーズ)
 問合せ先 取締役コーポレート本部長 恩田 茂穂
 (TEL. 03-5774-2692)

2021年12月期通期連結業績予想と実績値との差異及び貸倒引当金繰入額(個別)の計上に関するお知らせ

2021年11月12日に公表いたしました2021年12月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(2021年1月1日～2021年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,780	百万円 60	百万円 50	百万円 41	円 銭 18.40
実績値 (B)	2,813	124	116	184	81.20
増減額 (B-A)	32	64	66	142	62.80
増減率 (%)	1.17	107.99	132.43	343.38	341.24
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	2,625	38	26	△112	△50.13

2. 業績予想と実績の差異の理由

連結売上高につきましては、概ね予定通りに進捗し、予想値を若干上回る結果となりました。

連結損益につきましては、緊急事態宣言発令による経済情勢悪化等の不測の事態に備え、広告費等の投資余力を確保しておりましたが、結果として追加の投資を必要としなかったこと、また繰延税金資産の計上をしたことにより、修正予想値を大幅に上回る実績値となりました。

3. 貸倒引当金繰入額（個別）の内容

スマホ写真のマーケットプレイス・SNS ビジュアルマーケティング「Snapmart（スナップスマート）」を運営する当社の連結子会社であるスナップスマート株式会社への貸付金につき、事業環境の変化に伴い回収可能性を検討した結果、個別決算にて貸倒引当金繰入額 26,940 千円を営業外費用として計上いたします。

なお、上記貸倒引当金繰入額については、連結決算上消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

※2021 年度 12 月期通期連結業績の詳細につきましては、本日公表の決算短信をご参照ください。

以 上